

西淀川区民生委員児童委員協議会 釜石市民生児童委員協議会との 交流会と現地視察報告



西淀川区マスコットキャラクター
に～よん



平成30年（2018年）11月16日（金）～17日（土）

【11月16日(金)】

伊丹空港

JAL2181 7:05⇒8:25 (花巻空港)

10:45～12:30 「創作農家こすもす」(レストラン&こすもす公園)

- ✧ 季節の野菜、旬の野菜を中心に自家製料理を提供する農家レストラン
- ✧ 震災後は、遊び場が減少した子どもたちが安心・安全に遊べる環境づくりを目的として、象徴であるコスモス畑を手づくりの公園に変えて、子どもたちの居場所づくりを行っており、現在も年間約5万人が利用されています。
- ✧ 鎮魂と希望をテーマに毎年夏にキャンドルナイトも開催されています。
- ✧ パーマ・カルチャー(恒久的な持続可能な環境作り)をめざし、ウォッシュブルのコンポストトイレなどを設置している。

■創作農家こすもす

〒026-0055 岩手県釜石市甲子町 5-72

TEL.0193-27-3366 / FAX.0193-27-3370

URL : <http://www.sousakunoukacosmos.net/>



13:30～15:00 釜石市民生委員協議会さんとの交流会

釜石市民ホール (TETTO)

写真中央 東野 武美会長

左 佐野 賢治委員

右 佐藤 和夫委員

※改めて、震災発災時の体験をお聞きました。

※H30.12 中に全ての復興住宅が完成。(1,316 戸)



※全ての復興住宅に民生委員が配置できていない。

※生活支援相談員（復興予算で社協に配置）との連携強化が重要。

※自立再建がかなり進んできている。

※しかし、どの地区も高齢化・過疎化が進み、問題が複雑化している。

※元の地区に人が戻ってこない。（例：もとは 180 世帯だったが、今は 65 世帯）

※過去の経験などから、高齢の方は、自己判断をして避難をされなかったり、逃げ遅れるケースがあるので、民生委員が率先して避難者になるべきである。

※高齢者の二人暮らしの場合も、日中に一人となるケースには注意が必要。（昼間独居）

※一番の課題は、マンパワー不足である。（高齢化、後継者不足）

※民生委員を支えるワークショップも行った。

※釜石防災市民憲章を平成 31 年 3 月 11 日に制定予定。

～未来の命を守るために、後世に継承する市民総意の誓い～

「備える」「逃げる」「戻らない」「語り継ぐ」



東野会長（左）に拠金を贈呈



15:00～17:00 釜石市内～大槌町の視察

✧ バスで移動しながら車内より市街地の視察



案内をお願いした「三陸ひとつなぎ自然学校」
伊藤 聡代表理事



オランダの絵本作家・グラフィックデザイナーのディック・フルーネさんが描いた絵本の主人公“ミッフィー”をコンセプトにデザインされたマンホール。(日本にここだけです)

旧大槌町役場（当初は、震災遺構として残される予定でしたが、取り壊されることに・・・）



旧大槌町役場のそばに地元産木材を利用した大槌町復興の象徴「おしゃっち」（大槌町文化交流センター）の1階の震災前の大槌町のジオラマ模型。（2階には、「震災伝承室」もあり写真と映像、言葉で震災を伝える役割を目指しておられます。）



16:30 宝来館 到着

■宝来館

〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町 20-93-18

TEL.0193-28-2526 / FAX.0193-28-1288

URL : <http://houraikan.jp/>

宝来館のある根浜地区の活性化と持続的な地域

作りに向けて活動をする「一般社団法人根浜 MIND」の
岩崎理事長（宝来館の女将）と佐々木事務局長（真ん中）
から復興の様子や将来ビジョンをお聞きしました。



郷土芸能「虎 舞」（鶴住居青年会さん）

【11月17日(土)】

「宝来館」前の根浜海岸にて、震災当時の様子を聞き、裏山に設置された避難路を実際に登ってみました。



9:30～10:30 釜石鵜住居復興スタジアム

2019 年開催のワールドカップラグビーのために建設されたスタジアム。この敷地は、以前は、鵜住居小学校と中学校がありましたが現在は高台に移転しています。



10:30～11:30 日向復興住宅を訪問

（民生委員でもある小野寺自治会長さんをはじめ 4 名の方と交流）

※この復興住宅（6 階建）が出来て 3 年が経つ。（避難所に 1 年、仮設住宅に 4 年）

※現在、30 戸中 18 戸が入居。（家賃は前年所得により違う）

（一般募集も行ったが、応募者ゼロであった）

※仮設住宅は無料であり、出たがらない人もいる。

※津波の来ない場所を希望して、この住宅を選んだ。

※復興住宅内のコミュニティ作りのために町会を作った。

（あいさつ、声掛け、バーベキュー、草刈りなど）

※被災した人と、しなかった人では考え方が大きく違っている。

※震災は、建物だけでなく、人の心も変えてしまった。

※復興住宅の居住者と近隣の居住者とは溝がある。

（支援物資を被災していない人が貰いに來ることもある）

※復興予算もあり、ある程度支援は受けているが誤解もある。

（国民健康保険は、受診時の自己負担分が免除だが、掛金も無料だと思われる）

※復興予算は時限立法であり、この辺りまでのバスの運行も年度末で打ち切り予定。



11:45～13:00 「釜石大槌郷土料理研究会」の皆様による昼食

根浜地区の集会所にて、手作りの食事を頂きました。

海の幸＆山の幸をふんだんに使った贅沢な郷土料理の昼食です。



花巻空港

JAL2186 15:55⇒17:30 (伊丹空港)

ラグビーワールドカップ 2019 は、2019 年 9 月 20 日から 11 月 2 日に開催予定の第 9 回ラグビーワールドカップ。アジア初の開催となる。釜石鵜住居復興スタジアムでは次の 2 試合が予定されています。

2019 年 9 月 25 日 フィジー 対 ウルグアイ

2019 年 10 月 13 日 ナミビア 対 カナダ